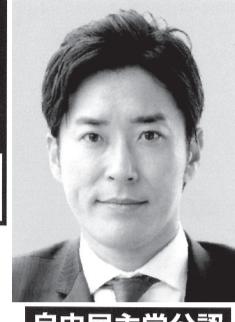


令和5年4月9日執行
千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

習志野市選挙区
千葉県選挙管理委員会

未来に夢と希望が
持てる習志野へ
17万市民の声を県政へ



自由民主党公認

①医療・子育て・福祉・介護

- 県立新病院「総合救急災害医療センター」開設
- 子ども医療費助成拡充 義務教育の完全無償化
- 介護・保育の充実、待遇改善 など

②防災・減災・都市基盤

- 藤崎～茜浜線 市内南北の幹線道路開通
- 無電柱化(ワイガヤ通り、国道14号線)
- 習志野3河川に水門及び排水機場新設 など

③習志野の魅力向上

- 海辺や谷津干潟、新習志野駅の有効活用
- 地域商工業や飲食店の充実 など

④国際都市 世界に誇れる千葉県へ

- 「英語教育」「ICT環境整備」の推進
- 特別支援学校の新設 障害者社会参加の推進 など

⑤社会問題に対応

- 児童虐待、飲酒運転、不登校児童、電話de詐欺、空き家問題、気候変動、物価高騰 など

プロフィール 1976年1月16日生／市立東習志野小学校卒／市立第四中学校卒／県立八千代東高校卒／千葉工業大学卒／清水建設㈱元社員／参議院議員元秘書／自民党習志野市第一支部支部長／千葉県テニス協会顧問／習志野市サッカー協会顧問 【資格】宅地建物取引士／1級建築施工管理士補／防災士／TOEIC 【家族】妻と一男 【趣味】読書／マラソン／柔術

推薦団体 公明党、千葉県医師連盟、千葉県歯科医師連盟、千葉県薬剤師連盟、千葉県看護連盟、千葉県獣医師会、習志野市私立幼稚園・認定こども園協会 など

佐藤けんじろう

習志野から瀬戸際の日本を復活させる

「失われた30年」といわれる政治の無策が続き、日本の一人あたりGDPは世界27位まで低下し、日本は一流国家の座を失う寸前です。

30%に達する未婚化と少子化で、昨年の出生数80万人割れと縮小し続ける社会を、若者達が安心して家庭を持ち、子供を産み育てられる社会にすることが喫緊の課題です。

千葉県が再興するため、県内経済の活性化、子育て支援・教育など人材育成に集中して行政資源を投入し、同時に議員定数削減など議会改革で、議員が納税者のために働く「あたりまえの議会」を実現します。



立憲民主党公認

「県政改革三つの課題」

①「県民生活の安定」自立した県内経済・産業の確立

- 千葉にしかない歴史、豊かな自然、食などを活かす知財戦略
- インバウンドによる高額消費の喚起、観光産業の高付加価値化の支援
- 恵まれた立地、港湾・開発済の遊休地を活かした企業誘致
- 中小企業の事業承継、廃業対策支援による雇用の安定化

②「未来を作る教育」人への投資を加速

- 18歳まで月額5000円の県独自追加児童手当制度の創設
- 若年世代に対する持ち家、賃貸に係わらない住居費補助制度の創設
- 公的な教育の充実により、生まれた家庭に左右されない教育
- 義務教育にかかる給食費の無償化

③「だれにもわかる県政」情報公開、議会改革を推進

- 議員定数の17議席削減、2倍を超える一票の格差の解消
- 予算委員会審議のテレビ中継復活、常任委員会審議のインターネット中継開始
- 県議の政務活動費の使途報告書・領収書のインターネット公開

〔鈴木ひとしのプロフィール〕

連合千葉推薦

昭和39年2月23日 津田沼生まれ 辰年 B型 魚座
菊田保育所／津田沼小学校／
習志野第一中学校／県立八千代高校／日本大学経済学部卒
三菱地所リアルエステートサービス(株)を経て、1996年から住宅管理会社代表
前千葉県議会議員(2015～19年)／元千葉県都市計画審議会委員
資格：宅地建物取引士、マンション管理士、二級建築士、被災建物応急危険度判定士、賃貸不動産経営管理士、JAF国内A級ライセンス
家族：妻と保護猫出身の猫2匹 趣味：歴史探訪の旅、読書、ワイン

鈴木ひとし

千葉県議会議員選挙

投票日

4月9日(日)

投票時間

午前7時～午後8時

※一部地域を除く

新型コロナウイルス感染症対策として、
投票所内の感染対策に取り組んだ上で選挙を実施します。
また、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的な利用をお願いします。
期日前投票・不在者投票は、4月8日(土)までの毎日、
原則午前8時30分から午後8時までできます。
なお、新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は
特例郵便等投票を利用できます。

投票用紙の請求期限 4月5日(水)午後5時まで

投票用紙の請求先 各市区町村選挙管理委員会

詳しくは各市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

自民党公認
公明党推薦

明日への架け橋
市議12年・県議4年の経験



迅速な災害対応と危機管理

- ・県防災倉庫の市内内陸部への移設
(現在、埋立地域・河川氾濫浸水想定区域に配置)
- ・上水・下水管の耐震化と停電対策の強化
(緊急連絡管路の耐震化も含む)

高齢者・障がい者・児童福祉

- ・習志野特別支援学校中学・高等部の設置
(あきらめません、市内での設置)
- ・高齢者グループホームと子育て施設の併設
(高齢者介護や児童一時保護施設の整備)

元気な子どもづくり

- ・幼児教育期における自然体験の推進
(感性を育てる体験機会の増進)
- ・学校給食費無償化の制度拡充と千葉県産
食材の利用推進(千産千消)

1975年10月生まれ(47歳)

妻(習志野高校ソフトボール部) 息子(中学3年)

東海大学付属望洋高校卒【野球部】(現:市原望洋)

東海大学政治経済学部卒【景気観測の研究】

習志野市議会議員(3期・全1位)

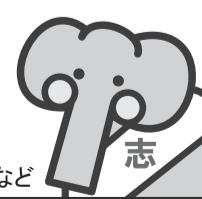
千葉県議会議員(1期・1位)

地域活動

スポーツ協会・ソフトボール協会

消防団・交通安全協会

明治神宮崇敬会・菊田神社青年会など



伊藤ひろじ

千葉県薬剤師連盟習志野支部

習志野市医師会よりご推薦を頂きました。

自民党公認